

## 知ってますか 預金者保護法

キャッシュカードが偽造されたり盗まれて預金を不正に引き出された場合、原則として金融機関が全額保障することを定めた法律。8月3日に成立。来年2月以降、預金者の過失を立証できなければ金融機関が保障しなければならない。暗証番号を他人に知らせたりカードに書くなど、預金者に重い過失があった場合は保障されない。

## 情報BOX

### ■おおさか女性 9条のつどい

講演「音楽から見えてくる平和・平等～私にとての憲法」  
音楽評論家 湯川れい子さん  
文化行事、リレートークなど

日時 9月3日(土)

14:00~16:00

会場 中之島中央公会堂

〈おおさか女性9条の会のつどい  
連絡先：ライオン橋法律事務所  
気付TEL090-3715-3586〉

### ■2005平和のための 戦争展inおおさか

映画のつどい「南京1937」  
(原題：南京大虐殺)

日時 9月18日(日) 開場13:00

開演13:30~16:00

会場 大阪産業創造館

(地下鉄「堺筋本町駅」

②出口徒歩5分)

入場料 800円 (学生500円・小學生以下無料) ※事前にご購入ください

主催／2005平和のための戦争展in  
おおさか  
(お問い合わせ：日本中国友好協会 TEL06-6372-8131)

### ■地方自治、市民参加、公務労働運動 日韓交流シンポジウム

第1日目 9月24日(土)

10:00~17:00

中之島中央公会堂3階ホール

●記念講演

「世界と東アジアの地方自治」

加茂利男氏(大阪市立大学大学院教授)

●第1セッション

「地方財政をめぐる日本の状況」

川瀬光義氏(静岡県立大学教授)・韓国からの報告

●第2セッション

「市民参加・NPO活動めぐる状況」

柏原誠氏(大阪経済大学専任講師)・韓国からの報告

第2日目 9月25日(日) 10:00~15:00

大阪グリーン会館2階ホール

●分科会1 日韓市民運動交流

●分科会2 日韓自治体労働者・公務労働運動交流

参加費 1日目2000円・2日目1000円

参加申し込み：日韓地方自治シンポジウム実行委員会

(大阪自治体問題研究所気付 TEL06-6354-7220)



## 「核の証人」として生き続ける被爆者の姿に…

60年が経った広島と長崎には、今も大勢の人々が原爆で負った傷に苦しみながらも生き続け、核兵器のない平和な世界の実現を願っている。今も、被爆者の記憶は薄れることなく、またや彼らの苦しみや悲しみも癒えることはない。被爆者の生きた言葉に耳を傾けると、彼らにとって被爆体験は過去の出来事などではない。

しかし、戦後60年という月日に伴い、被爆者の高齢化も進んでいる。彼らに残された時間は少ない。残念ながら世界では今も核兵器の開発が止むことはない。私たちは彼らの経験を語り継ぎ、核兵器の恐ろしさを知り、核兵器のない平和な世の中をつくっていかなくてはならない。

犠牲者を悼む菊と線香の香りが原爆慰靈碑を取り囲む。参拝する人の列が絶え間なく続く。復興した街並みを映す川面に向かい、じっと手を合わせる人もいる。あの日、「水を」と叫びながら息絶えたおびただしい犠牲者たち。広島市中区の平和記念公園は6日、祈りの朝を迎えた。60年前、上空約600メートルでさく裂した原爆が、人を焼いた。街も焼いた。その午前8時15分、慰靈と鎮魂、そして核兵器廃絶への誓いをこめ、「平和の鐘」が響いた。

秋葉広島市長は平和宣言で向こう一年間を

「氣迫のこもつた秋葉市長の「平和宣言」に思う」

犠牲者を悼む菊と線香の香りが原爆慰靈碑を取り囲む。参拝する人の列が絶え間なく続く。復興した街並みを映す川面に向かい、じっと手を合わせる人もいる。あの日、「水を」と叫びながら息絶えたおびただしい犠牲者たち。広島市中区の平和記念公園は6日、祈りの朝を迎えた。60年前、上空約600メートルでさく裂した原爆が、人を焼いた。街も焼いた。その午前8時15分、慰靈と鎮魂、そして核兵器廃絶への誓いをこめ、「平和の鐘」が響いた。

秋葉広島市長は平和宣言で向こう一年間を

「継承と自覚め、決意の年」と位置づけ、被爆者の心を受け継ぎ、核兵器廃絶に向けて行動を起こすと誓った。続く小泉首相は「平和憲法を遵守するとともに、非核三原則を堅持する。核兵器の廃絶に全力で取り組む」とあいさつしたが、彼の言葉は欺瞞で汚れたへたくそな台詞にしか聞こえなかった。彼の言葉は、全部人工甘味料だ。一滴で砂糖の十倍も甘いが砂糖ではない。本物ではないのだ。唯一拍手も疎らで一国の首相としては情けない限りである。

## 知ってますか

### 自民党新憲法 第1次案

自民党が8月1日に発表。11月には改憲草案をまとめるとしている。9条改悪のポイントは、①9条1項障ずることを定めた法律。8月3日に成立。来年2月以降、預金者の過失を立証できなければ金融機関が保障しなければならない。暗証番号を他人に知らせたりカードに書くなど、預金者に重い過失があった場合は保障されない。

# 被爆60年、核兵器のない平和で公正な世界へ行動と共同を！

## 原水爆禁止2005年世界大会in広島

大阪自治労連  
から参加した

池尾 剛さん  
(執行委員)  
からの熱い感想。

原爆被爆から60年経った広島で、8月4日から6日まで原水爆禁止2005年世界大会が開かれた。4日午後1時から始まった開会式に続き「世界青年のつどい」が開かれ、5日は分科会、6日には集会、記念式典が行われみんなで力をわせて核兵器のない平和で公正な世界をつくろうと誓い合った。

### 青年多く 過去最高の参加者

世界大会は、海外29ヶ国の代表を含む過去最高の8000名を越える参加者で開会。フランスの160名の参加者の大半が青年というように、各国から多数の青年の参加が特徴的だった。大阪からは、広島(480名)、長崎(120名)大会に600名を超える参加者で、大阪自治労連は、広島、長崎に80名を超える代表団を送った。

### 政治にモノ申せない⁈ 表現の自由保障する憲法を守ろう

平和=わたしたちのねがつもの  
憲法  
九条

7

現在、米ロ両国は合わせておよそ1万メガトン(広島、長崎原爆の50万発分)の核兵器を保有している。仮にそれらが使われるようになれば、人類の破滅は確実である。核兵器使用を避けるために、米ロ英仏中の核保有国には核軍縮を、非核保有国には新たな核保有を禁じることで成立したのが、核拡散防止条約である。もともと本質的な不平等条約であるが、止むに止まれぬ必要で作られたものであった。

ところが、いまや世界は米国の一極支配とともに、イスラム諸国との核

認めず、イスラエルの核兵器は容認するというダブルスタンダードを崩さなかつた。

結局NPT再検討会議は、何ら合意も得られないまま決裂した。そのことはもちろん核兵器の脅威がいっそう深まつたことを示すが、同時に、世界の国々が米国的一方的な主張に盲従しなかつたことをも示している。

8月6日平和公園の記念式典

8月6日平和公園の記念式典